



今年は梅雨入りが早く雨が降る日が続いていますが、傘をさすのが楽しい子、長靴を履くのが楽しい子、雨の日の中にも、子どもたちにとっては楽しい要素や発見がたくさんあるようです。気候の変化はありますが、体調管理に気をつけながら今月も楽しんで過ごしていきたいと思います。

パレットの療育では
どんなことをしてい
るの？



今回は、パレットで行っている療育の中の「じゅうあそび」について、ご紹介したいと思います。

1. にもつのかたづけ
2. サーキット
3. はじまりのかい
4. かつどう
5. おやつ/おべんとう
6. はみがき
7. **じゅうあそび**
8. かえりのかい

じゅうあそびは子どもたちが楽しみにしている時間です。おもちゃボードの中から自分の好きなおもちゃを選び遊ぶことができます。その中で他のお友達と「かして」「いいよ」のやりとりを通して一緒に遊ぶ楽しさを体験していきます。

じゅうあそびの後は【かえりの会】になりますが、スムーズに参加出来るためにタイムタイマーで事前に終わりの時間を一人ひとりに提示するようにしています。事前にタイマーで知らせる事で遊びからの切りかえができ片付けもスムーズに行えます。

すきなおもちゃが選べるよ



まだ発語がない子や自分の気持ちを伝える事が苦手な子も、写真を見て指差して伝える事が出来るようにしています。

友だちと遊ぶ楽しさ



友だちと同じおもちゃで工夫して遊び、学び、共感しながら、一緒に遊ぶ楽しさを体験していきます。お友達が楽しそうに遊んでいると同じもので遊びたくなるのですよね。

「かして」「いいよ」



自分達だけでは「かして」「いいよ」と伝える事が難しい時にはスタッフが仲介し、気持ちの代弁をしながら伝える練習をしていきます。

タイムタイマーがになったらお片付け



急に「片付けて」と子どもに伝えても切り替えに時間がかかりスムーズにはいきません。タイムタイマーで終わりの時間を事前に知らせる事で片付けができます。

パレット・キャンバスでは「ソーシャルスキルトレーニング」を行っています。

【絵カード】

編・著 くことばと発達の学習室M)



絵カードを使ってお友達に伝える練習をします。この絵を子どもたちに例えて「ブランコに乗りたい時お友達を押して乗っていいかな?」「なんて言ったらいいと思う?」等と問いかけていき子どもたちから出てきた言葉で伝える練習をします。また、伝えた後「あとでね!」と言われたら違う遊びをして待っていてもいい事も伝えていきます。

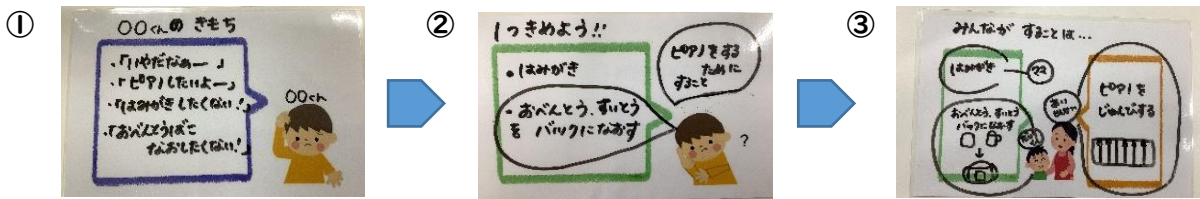
【絵本】 「すっくのこんなきってなんていう?」



文: たかてら かよ
絵: さこ ももみ

絵本を使って伝えていく事もあります。「こんなきってどうする?」「こんなきってなんていう?」の質問形式でみんなに考えてもらう場面をつくっています。

【気持ちのカード】



「いやだ!」と言い出した A くん(いつも自分の思いを伝える事が難しい)。①A くん(いつも自分の思いを伝える事が難しい)の思いを聞きながら言葉にしていきます。②遊びたいために今、何をするといいのかを一緒に考えていき、たくさんしないといけない事がある中で、一つだけ自分のする事を決めます。③なにを頑張ったら好きなおもちゃで遊べるのかを明確にしてあげる事で自分の気持ちとこれからすることが分かりやすくなります。★自分の気持ちと今することの中で折り合いをつけたり、先の見通しを持ちやすくなったり、切り替える方法を見つけたりという効果的な場面が作れます。

パレット宇土では活動時にお子さんたちにやり方を分かりやすく説明するのはもちろん、保護者の皆様へも援助の方法、お子さんたちとの関わり方を伝えながら活動を進めています。保護者が見守る安心できる環境で、こどもの「できた」をその場で共有して頂けることが保護者療育のよさだと考えています。

※見学・体験の対応行っています。月～金(祝日含む)にお電話ください。

株式会社ライフウェル こども発達支援ステーション宇土

児童発達支援事業所 パレット宇土

児童発達支援管理責任者 長谷川 仁

放課後等デイサービス キャンバス宇土

児童発達支援管理責任者 中村 裕美

〒869-0422 熊本県宇土市入地町 163 番地 1

電話 0964-27-4869



◎ホームページの URL です。見てみてください。

